

2024年  
11月1日発行  
読書月間だよ!!



# 河南図書館大賞 ノミネート作品発表

第7回

## 児童書部門

みなさん、こんにちは。一年ぶりの河南図書館新聞です。

秋も深まり、日増しに寒くなってまいりました。あたたかくして読書するのが最高の季節ですね。

それでは、お待ちかね今年で7回目を迎える『河南図書館大賞』を発表します。河南図書館が所蔵する本の中から「図書館職員が今一番読んでほしい本」をピックアップして、各部門4冊をノミネート作品としました。

## YA部門

スタッフおすすめ作品を読んで読書の世界に浸り、心に栄養補給をしませんか。

- ◆ あやしの保健室
- ◆ カッパーノ
- ◆ しょくぱんちゃん 6しまい
- ◆ 星をつるよる

## 小説部門

「この一行に  
逢いにきた」

2024 読書週間標語

◆ アルプス席の母

◆ 無人島のふたり

◆ 六月のぶりぶりがつちよう

◆ 私の死体を探してください。

- ◆ きみがきみらしく生きる  
ための子どもの権利
- ◆ 5分後にエモイ古典文学
- ◆ 世界でいちばん  
透きとおった物語
- ◆ 悩んでなんぼの青春よ

## 一般書部門

◆ イーロン・マスク

◆ 書店員は見た!

◆ 絶海

◆ だから拙者は負けました。

## 河南図書館 人気ランキング

### 一般書編

「成瀬は天下を取りに行く」  
「変な家」も大人気!



### 赤と青のガウン

女性皇族として初めて海外で博士号を取得した彬子女王。涙と笑いのオックスフォード留学記本!



### 定食屋「雑」

ハートフル定食屋物語。疲れた心にじんわり沁みる温かさと勇気をもらえる作品!



### 地雷グリコ

女子高生は風変わりなゲームに巻き込まれる。勝負の先にあるものは…本格頭脳バトル小説。

### 児童書編

なかでも「パンどろぼうおにぎりぼうやのたびたち」がおすすめ!



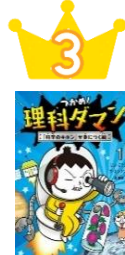
### パンどろぼうシリーズ

パンどろぼうは、パンがだいすき。せかいいちおいしいパン屋をみつけパンを盗みますが…



### 大ピンチずかん

子どもがであう様々な「大ピンチ」の対処法をユーモアたっぷりに教えてくれるよ!



### つかめ! 理科ダマン

身近なモノから、体のふしぎ、食べ物、生き物、宇宙まで、科学のキホンをギャグ漫画とともに楽しく学べる!

## おりひめのブックトーク

いろいろな人に「本を読んだほうが良いよ。」と言われて、じゃあ何を読んだらいいのだろう?

だって、読みたい本があるわけじゃないし、そんな言われてもなあって。

そんなお困りの際には、『図書館』どうですか? まずは、ぶらっと何となく棚を見ながら館内を徘徊。ちよつと目についた本を手に取り、座り心地のよさげな座席へ。ひとまずページを開いて、つま

んなければ棚へ戻してください。全部読まなきゃなんてことは、ありません。次の本へいきましょ。『読書は鼻歌くらいでちょうどいい』(大島梢絵)では、ページでも1行でも本を読んだら読書と書いてます。

『けんこの小説紹介』(小説紹介クリエイターけんこ)で著者が初めて小説を読んだのは大学入学した頃だそうです。

『ハマるおうち読書』(オンライン習い事コンデミー代表笹沼颯太)にも、(本は

いつでも きみとの出会いを待っているんです。

何かのきっかけで、その本を手にとってもらえたら、いつでも、どこからでも、読書は、はじめてもらえます。そのはじめてが『図書館』であれば嬉しい。

今年の読書週間の標語も「この一行に逢いにきた」ですよ。

図書館で、お待ちしています。

ヒトは、本を読まねば  
守りである

『毎日読みたい365日の広告コピー』より

本とは、あなたが  
手に抱える夢である。

ニール・ゲイマン (イギリスの作家)

おりひめのつばやき

「温泉に行きたい…」

ゆつたりと温泉に浸かり、おいしい御飯を食べて、のんびりと過ごしたい。誰かと一緒にでも良いし、ひとり旅も良い。ひとり旅なら、寝る前のほんの一時、布団に寝転がってお気に入りの文庫の本を読んだり、なぐんてことを、図書館カウンターで旅行の本を借りていただくたびに、こっそりと想像。

そんな図書館では、温泉に行けば殺人事件や宝探しに遭遇しちゃった本もあれば、おいしいグルメをひたすら満喫する本、温泉の効能・歴史を体験し観光を楽しむ本等々。様々な温泉を堪能することができます。

「エア温泉旅」も良いぞとつばやきながら、一句。

蟹美味し

温泉特集

開き見る





# POP

# つくってみました!



よんでみて  
ください

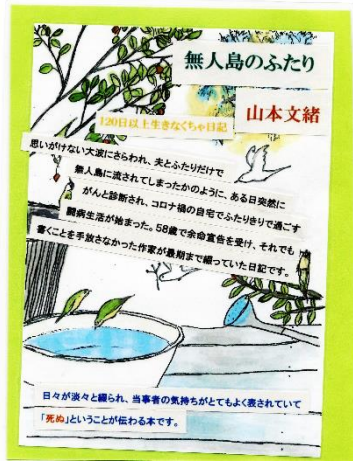
## 小説部門



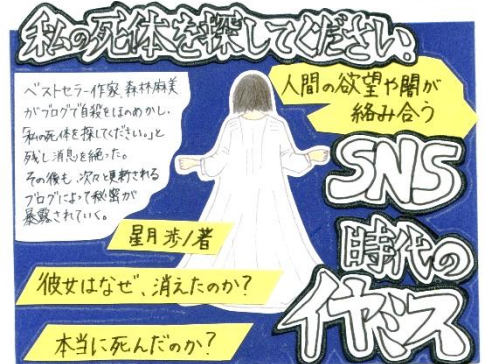
『アルプス席の母』  
早見和真



『六月のぶりぶりぎっちゃん』  
万城目学



『無人島のふたり』  
山本文緒

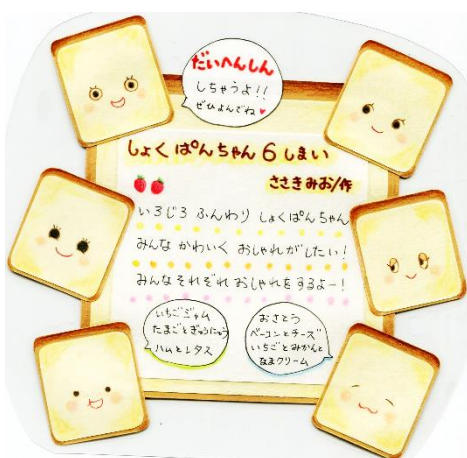


『私の死体を探してください。』  
星月渉

## 児童書部門



『カッパーノ』  
森くま堂



『しょくぱんちゃん6しまい』  
ささきみお

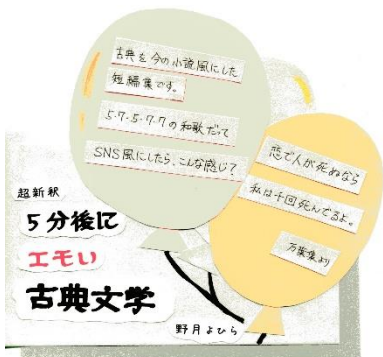


『あやしの保健室』  
染谷果子



『星をつるよる』  
キムサングン

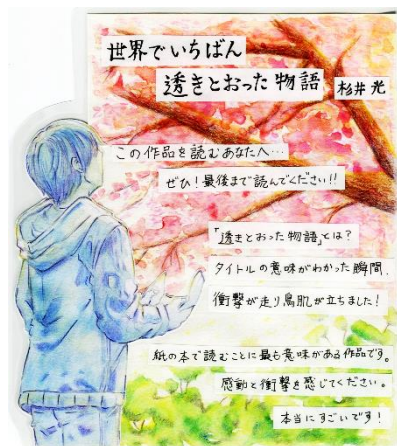
## YA 部門



『5分後にエモい古典文学』  
野月よひら



『きみがきみらしく生きるための子どもの権利』  
甲斐田万智子

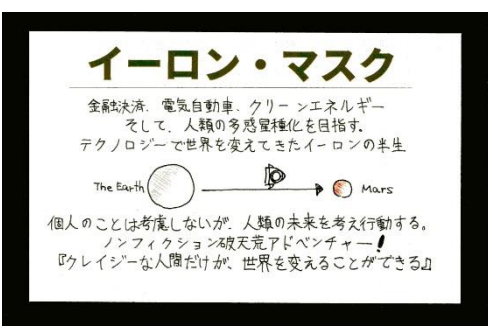


『世界でいちばん透きとおった物語』  
杉井光



『悩んでなんぼの青春よ』  
森毅

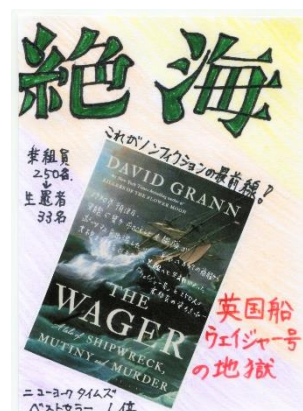
## 一般書部門



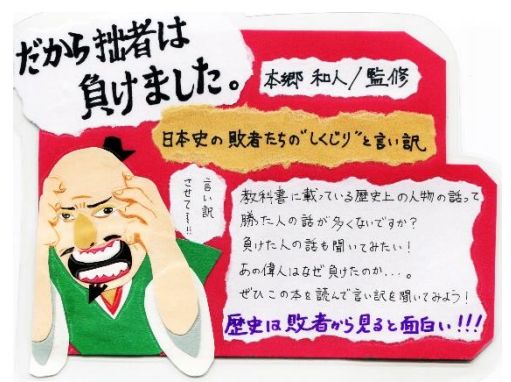
『イーロン・マスク』  
ウォルター・アイザックソン



『書店員は見た!』  
森田めぐみ



『絶海』  
デイヴィッド・グラン



『だから拙者は負けました。』  
本郷和人